国務院、知的財産強国建設に関する第一陣の典型事例として 25 件の事例を選定

2022 年 10 月 27 日
JETRO 香港事務所

2022 年 10 月 25 日、国務院知的財産戦略の実施に関する省庁間合同会議[1]事務局（国务院知识产权战略实施工作部际联席会议办公室）は、全国から収集した知財活動事例のうち、優れた成果を上げた 25 件の事例を「**知的財産強国建設に関する第一陣の典型事例**」（知识产权强国建设第一批典型案例[2]）として選定したと発表した。

本事務局は、「**知的財産権強国建設綱要**」[3]（2021 年 9 月 中共中央・国務院）及び「**“十四五”知財保護運用計画**」[4]（2021 年 10 月 国務院）の徹底的な実施を目指して、優良事例を他の地域でも参照可能とするべく、知的財産（専利[5]、商標、著作権、地理的表示、植物新品種、営業秘密等）の一連の流れ（創造、出願、保護、管理、サービス等）に関わる 160 件以上の事例を中国全土から収集して選考を進めていた[6]。

選定された 25 の事例（詳細は別紙を参照）のうち、司法サービスに関するものが 7 件（番号 5, 7, 9, 18, 22, 23, 25[7]）、税関の活動に関するものが 2 件（番号 16, 19）あり、中国政府が自らの課題を認識し、その改善に向けて前向きに取り組もうとする姿勢が伺える。その他、公共サービス向上に関するものが 3 件（番号 3, 11, 14）、資金調達に関するものが 2 件（番号 2, 21）、地域間協力に関するものが 2 件（番号 5, 20）、著作権に関するものが 3 件（番号 8, 15, 17）、地理的表示に関するものが 2 件（番号 4, 13）、営業秘密に関するものが 1 件（番号 10）あった。

（以上）

---

1 中央宣伝部や高等法院、国務院傘下の省や委員会を含む 29 単位から構成される合同会議のこと。国家知的財産戦略を深く実施し、知的財産強国の建設を加速することを目的として、国務院の指導の下、CNIPA がリード単位となり開催されている。
［原文 URL］https://www.cnipa.gov.cn/art/2016/5/16/art_1418_83420.html
2 ［原文 URL］https://www.cnipa.gov.cn/art/2022/10/25/art_542_179809.html?xxgkhide=1
3 ［原文 URL］http://www.gov.cn/zhengce/2021-09/22/content_5638714.htm
4 ［原文 URL］http://www.gov.cn/zhengce/content/2021-10/28/content_5647274.htm
5 発明専利（特許）、実用新型専利（実用新案）、外観設計専利（意匠）を含む総称。
6 一次選考を通過した 40 件超の事例を対象として専門家による評価を実施したと発表している。
7 別紙の表に掲載の番号。以下同様。

（別紙）［仮訳］

	事例名	事例概要
1	中国科学院物理化学技術研究所、転化（转化）の「保護の傘」（“保护伞”）を支える知的財産権プロジェクトマネジメントの仕組み	中国科学院物理化学技術研究所は、専利運用を志向し、高品質専利の配置を強化し、国家的な重要課題に対してきめ細かいクローズドループの管理メカニズムを革新し、専門の知財機関や関連分野の専門家等と積極的に連携し、総合的な専利分析、潜在的なプロジェクトの選択、専利の品質管理、専利システムの配置、知的財産権の標準化管理を確立し、科学技術成果の転化に「保護の傘」（“保护伞”）を提供した。
2	北京市、企業の「ホワイトリスト」（“白名单”）を双方向に押し出す仕組みを構築し、知的財産権担保融資を促進	北京市は、知的財産権担保融資を行う企業に対して、双方向の「ホワイトリスト」（“白名单”）提出メカニズムを構築し、知的財産権管理部門等が知的財産権分野において優れた業績を有する企業の「ホワイトリスト」を銀行に提出し、銀行も知的財産権管理部門に提出された企業のリストを専門的に評価・フィードバックすることができるようにした。また、銀行は、知的財産権担保融資を申請する企業のリストを知的財産権管理部門に提出し、専門的な評価とフィードバックを受けることができ、銀行と企業のドッキングを正確かつ効率的に行い、知的財産権評価における困難を解決し、銀行の知的財産権担保融資サービス能力の向上を導き、企業の資金調達を助けるための新しい道筋を示した。
3	河北省が「イノベーションを促進する企業のための知的財産権情報提供」キャンペーンを開始	河北省は、「知的財産権情報を企業に導入し、イノベーションを促進する」（“知识产权信息进企业促创新”）という大規模な総合サービスキャンペーンを全省で展開し、知的財産権情報の基本的役割を十分に発揮させ、各種知的財産権サービス資源を配置し、需要指向、問題指向、結果指

		向を強調し、新しいサービス生態を最適化し、「座って待つサービス」（“坐等服务”）を「訪問するサービス」（“上门对接”）に変え、サービスシナリオを強化し、「単一サービス」（“单项服务”）を「総合的な強化」（“综合提升”）に変更し、新たなサービス要素を収集し、「支援サービス」（“助力服务”）を「支援とエンパワーメント」（“支撑赋能”）変え、知財サービスの供給側と需要側の的確なマッチングを推進した。
4	遼寧省丹東市、地域農業の新たな活力を総合的に喚起する「地理的表示（GI）農業充実化戦略」（地理标志富农新战略）の実施	遼寧省丹東市は、農業商標の育成を都市の繁栄と農業の充実のための重要な任務とすることを主張し、農業商標を握り、GI 製品の育成に力を入れ、科学的な計画を立て、指導を強化し、「地域公共ブランド＋企業製品商標」（过“区域公共品牌+企业产品商标”）の運営モードを通じて、地域公共ブランド商標と発展見込みのある多くの企業製品商標を統合し、「一つの標準体系、複数の事業体と製品」（“一个标准体系，多个经营主体和产品”）という産業発展モードに基づいて、農家に「東港イチゴ」（“东港草莓”）GI 認証商標を統一的に使用するよう指導し、業界の発展のためにブランド保護と品質管理を強化し、政府はブランドの認知度を広げるために特別なイベントを開催した。
5	上海、江蘇省、浙江省、安徽省、革新的なブレークスルーの試行と知的財産の推進 知的財産権保護の統合	上海市、江蘇省、浙江省、安徽省の各省・市は、知的財産権保護における地域間協力を強化し、制度的枠組みシステムを構築し、制度内開放を強化し、領域横断出願・訴訟サービス、地域全面委託サービス機構、委託訴訟案件協力プラットフォームなどの司法協力クラスターを構築し、新技術のエンパワーメントを強化し、長江デルタ司法ブロックチェーン同盟を共同構築し、部門間の協力を強化し、司法と行政の共同保護の枠組みを構築し、知的財産権の行政法執行と刑事司法保護の融合を推進し、多様な紛争解決メカニズムを構築し、長江デルタの総合的発展に良質で効率の良い司法サービス及び保護を提供した。

6	上海市、国際貿易のための海外知的財産権保護サービス	上海市は、国際貿易における知的財産権の海外保護に関する上海サービス基地を設立し、知的財産権の海外保護に関する専門家を集め、関連事例のデータベースを構築し、企業に知的財産権訴訟への対応方法を指導し、知的財産権に関する国際ルールに関する情報を定期的に発表し、関連実務報告を編纂し、企業のコンプライアンス点検サービスに知的財産権を組み入れ、企業の海外国際貿易における知的財産権擁護能力とコンプライアンス意識を高め、中外協力と地域連携による研修メカニズムを構築し、継続的に専門的な研修と指導を行い、国際貿易における海外知的財産権保護分野の人材育成を促進した。
7	上海市、知的財産権紛争に関する行政調停協定の司法確認制度の推進	上海市では、知的財産権紛争における行政調停契約の司法確認制度（司法确认制度）を推進し、司法確認制度により行政調停契約の形式的な確実性と強制力を高め、行政保護と司法保護との有機的な結びつきを強化し、地方立法という形で、上海市知的財産権保護条例（《上海市知识产权保护条例》）における知的財産権紛争における調停契約の司法確認制度を確立し、「市における知的財産権紛争における行政調停契約の司法確認に関する試行プロジェクト実施弁法」（《关于在本市开展知识产权纠纷行政调解协议司法确认程序试点工作的实施办法》）を公布し、作業体制を確立して、行政調停の司法確認に関する規則と適用範囲を確定・拡大した。
8	江蘇省蘇州市呉江区、著作権で絹織物産業の高品質な発展を実現	江蘇省蘇州市呉江区は、絹織物産業の流通拠点としての優位性を活かし、絹織物の生産と販売に力を入れ、継続的に著作権保護とサービスの促進を改善し、著作権の「ハイエンド」（“高端化”）の作成を指導し、プロの展示会、デザインイベント、ファッションショー、取引プラットフォームを構築し、資金だけでなく、業界の発展を約束し、専門展示会、デザインイベント、ファッションショー、取引プラットフォーム、質権融資を主なキャリアとする著作権取引システムを構築して、司法保護、紛争調停、法執行・監督、著作権サービス、業界自主規制を含む包括的な著作

		権保護・ガバナンスシステムを形成し、著作権の人材育成と広報・教育を強化して、その近代的な著作権システムは、伝統的な製造業に力を与えることに成功し、呉江シルクの年間生産額は1,000 億元を超えた。
9	江蘇省南京市、種子産業活性化のための司法保護強化に向けた知的財産権保護の強化	江蘇省南京市中級人民法院は、専門的な裁判チームを作り、技術的事実の把握の仕組みを改善し、種子の識別方法と識別手順の監督を厳しく規制し、調査命令、立証責任の分担、証拠保全、立入調査等を総合的に活用して、品種権利者の立証責任を軽減し、品種権の市場価値、侵害者の主観的過失、侵害の状況や性質等の要素を考慮して、懲罰的損害賠償の洗練された適用を促進し、裁定による一時保護期間の使用料をめぐる紛争の訴因と具体的な裁決ルールを作成し、種子産業における知的財産権の民事事件の合理化を積極的に推進し、種子産業における知的財産権の保護を継続的に強化し、品種侵害対策を継続的に実施した。
10	江蘇省南京市、営業秘密の保護を強化するための“七个一”の全体的な推進を遵守	江蘇省南京市は、営業秘密保護の“七个一”実務を探求・形成し、「政府主導、部門連携、企業自主、業界自主」（“政府主导、部门联动、企业自主、行业自律”）の作業メカニズムの形成を推進し、市は健全な規則と制度を確立し、市内に営業秘密保護をカバーする窓口と実証点を構築し、営業秘密保護の広報と訓練、人材チームの構築を強化し、高額な営業秘密侵害事件を多数調査・摘発し、公証人機能を備えた営業秘密保護オンラインプラットフォームの提供を開始し、企業の保護意識と要求は明らかに向上し、信用監督（信用监管）と知能監督（智慧监管）はより良い社会的、経済的効果を達成した。
11	浙江省、デジタル改革を主導し、知的財産ガバナンスの塑性的変化を促進	浙江省はデジタル改革を主導し、問題志向、需要志向、効果志向を主張し、「浙江省知的財産権オンライン」（“浙江知识产权在线”）を構築し、「ワンウィンドウ、ワンプラットフォーム、ワンチェーン保護、ワンストップ管理、統合サービス」（“一窗口统办、一平台交易、一链条保护、一

		站式管理、一体化服务”）の適用シナリオを作成し、あらゆる種類の知的財産権を網羅した地方の総合データベースを構築し、省内の全知的財産権の総合データベースを構築し、知的財産権の創造、保護、出願、管理、サービスの全連鎖を開放し、省・市・県を縦に、行政・司法などの関連 16 部門を横につなぐ“一件事”統合改革を実施し、知的財産権保護のための明確かつ合理的で一貫性のある効率的な制度的メカニズムを確立した。
12	浙江省、大学・研究所の専利成果転換制度改革をテコに「休眠専利」（“沉睡专利”）のフリー・オープンライセンスを模索	浙江省は、専利無償開放ライセンス制度を模索し、「専利募集、マッチングと相関、的確なプッシュ、業績評価、政策インセンティブ」（“专利征集、匹配关联、精准推送、绩效评估和政策激励”）に基づく閉ループ管理メカニズムを構築している。 省内の大学や研究所から無料のオープンライセンス専利を集め、専利リストを一元的に公開し、“专利鹊桥”という頭脳製品を開発し、専利情報を的確にマッチングさせ、潜在的な適性を持つ中小・零細企業にプッシュし、オープンライセンス専利をパブリックパテントプールに組み入れるよう、産業知的財産権アライアンスや工業団地を指導し、インセンティブ機構を改善し、資金、人材、評価の面で政策支援を強化し、大学や研究機関が地域社会や企業との連携を強化し、専利管理システムを改善した。
13	安徽省合肥市、地理的表示（GI）展示・宣伝センターを建設	安徽省合肥市は、省内の地理的表示資源の優位性を十分に発揮し、中国（合肥）地理的表示（GI）展示・宣伝センターを建設し、安徽省 16 都市から GI 製品を集め、長江デルタ地域および全国の高品質な GI 製品を紹介し、オンラインとオフラインで全面的かつ多段階的にマーケティングし、「政府が舞台を設定し、知的財産部門が企画・推進し、企業が直接運営・推進に参加する」（“政府搭台、知识产权部门组织推动、企业直接参与经营推广”）市場重視型の新しい展示・宣伝プラットフォームモデルを形成し、GI 製品の知名度と評判を高め、GI 資源の活用と管理を強化し、特徴ある資源の優位性をブランドの優位性や経済的な優位性に転換することを促進し、地域経済

		の高品質な発展を促進した。
14	福建省、高水準の“知创福建”知的財産に関する公共サービスプラットフォームの構築	福建省は、“知创福建”知的財産に関する総合的な公共サービスプラットフォームを構築し、キャリア構築と政策供給の強化により、省内外からの知的財産権サービス資源を収集し、専利、商標、地理的表示などの知的財産権に関する総合的なマネジメントとサービスを実現し、知財の配置・導航、運用・取引、法的支援など、知財サービスのチェーン全体を統合し、知的財産権の管理とサービスの重点の下方転換を推進し、サブプラットフォームとワークステーションの設置、部門横断的なサービス連携、オンライン公共サービスパッケージの立ち上げにより、IP サービスの供給品質を向上させ、サービス入口の「引き算」（“减法”）、サービス機能の「足し算」（“加法”）、サービス効果の「掛け算」（“乘法”）を実現した。
15	江西省、著作権執行の問題を解決するために草の根レベルの力を強化	江西省は、草の根の著作権執行チームを強化し、草の根レベルの著作権執行の力を強化する方法を積極的に模索している。 第一に、努力は草の根に向けられ、草の根レベルの事件処理の難しさを打破し、地方の執行作業を指導し、草の根の事件処理の意欲を高めるために、著作権侵害と海賊版に対する省の年間トップ 10 事件を選定して発表した。第二に、お金は草の根に向けられ、著作権事件補助金については、取扱件数や事件の規模に応じて地方に資金が配分され、草の根レベルの事件調査・処理における資金不足の問題を効果的に解消することができた。第三に、草の根に人を派遣し、著作権行政・執行の第一線のバックボーンを育成し、重要案件の協議を行う省レベルの「案件取扱者」集団を作り、省の「統一的な案件処理」を実現した。
16	青島税関、正規品の通関を円滑にするための知的財産権の事前確認	青島税関は、信用管理に基づき、知的財産権の事前確認を行い、輸出入貨物の知的財産権の「申告前事前確認」（“申报前预确认”）を実施し、同時に、企業を管理単位とし、立体的なリスク防止と管理保障を構築し、企業の信用状況に応じたランダムな抜き打ち検査と管理を実施し、法律

		に基づいて輸出入侵害品を厳しく調査・処理し、知的財産権に関して関連企業の事前確認状態を解除し、知的財産権の保護を効果的に強化し、知的財産権の保護と貿易通関の円滑化のレベルを効果的に強化した。
17	河南省博物館、文化創作産業の発展を促進するための知的財産保護の重視	河南省博物館は、「文化財に命を吹き込む」（“让文物活起来”）という要請に積極的に応え、「大文化創造」（“大文创”）という理念を掲げ、知的財産権の保護を積極的に推進し、著作権の特別管理方法を制定し、文化創作ブランドを保護するために商標を積極的に申請し、華夏古代楽団、歴史教室、游戏などのブランドのマトリックスを創造しています。 また、知的財産権の商業レイアウトを強化し、ブランドライセンスを実施し、河南博物館文化創作基地を設置し、中国鄭州（創作産業）知的財産権快速保護センターのワークステーションを設置し、文化創作物のデジタル著作権保護を強化し、デジタル著作権保護の規範制定に積極的に参加し、文化創作産業の分野でデジタル発展を推進した。
18	広東省、科学技術立国を支える技術的な事実確認の向上	広東省の裁判所は、専門家シンクタンクの資源を統合し、技術調査官、専門家コンサルタント、専門家アシスタント、専門家陪審員からなる多様な技術的事実認定機構を構築・改善し、技術調査官制度の実施のための支援文書を作成し、技術調査官が司法支援を行うための「プロセス全体への組み込み」（“全流程嵌入”）モデルを構築し、技術専門家プールと専門家相談制度の確立、専門家支援者制度の模索と改善専門家陪審員制度の革新、技術的背景を持つ人民陪審員の技術事件への配置など、技術事件の洗練化を多面的に推進した。
19	深セン税関、革新的な専利権連携保護メカニズムにより企業の権利保護に新たな道を開拓	深セン税関は、中小・ベンチャー企業が専利権保護の過程で直面する高コスト、証拠入手の困難、長いサイクルタイム、執行の困難などの痛点を直視し、法執行実務における知的財産権の革新的共同保護メカニズムを積極的に探っている。中小・ベンチャー企業の権利擁護能力の向上を支援

		するために、中小・ベンチャー企業とのピアツーピア（“一対一”）連絡メカニズムを構築し、知的財産権侵害リスクに対する共同研究・判断ワークステーションを構築し、ビッグデータ分析を利用して港での精密な管理・遮断を実現し、現地共同監督・フォローアップ司法関係を強化し、侵害品対策" また、知的財産権侵害リスクの調査・判断のための共同ワークステーションを構築し、データ分析を利用して港湾での精密な管理と遮断を実現し、現地連係監督とフォローアップ司法連係を強化し、侵害品の「港湾漂流」（“口岸漂移”）を撲滅し、権利者の多重チャンネルによる権利擁護に奉仕し、税関の知的財産権保護の効果を持続的に改善し、高品質の経済発展に奉仕した。
20	広東省、香港、マカオが共同で広東・香港・マカオのグレーターベイエリア（粤港澳大湾区）高価値専利の育成配置コンペティションを開催	広東・香港・マカオのグレーターベイエリア（粤港澳大湾区）高価値専利の育成配置コンペティションは、広東省、香港、マカオが共同で主催し、高品質、高付加価値という方向性を堅持し、国家が育成した戦略的新興産業とグレーターベイエリアが育成した戦略産業クラスターに焦点を当て、重点コア技術の特許育成配置プロジェクトを集め、専利資産評価を革新的に導入し、育成、普及、投資の組み合わせで各関係者の力を動員し、参加者に創造、運営、保護、サービスなどの総合的な支援サービスを提供し、価値の高い専利の育成と敷設を指導し、知的財産権を使って市場競争に参加する総合力を高め、参加プロジェクトの転化を促進した。
21	広東省、知的財産権の証券化により、イノベーションの成果の市場価値を向上	広東省は、知的財産権の証券化の試行を積極的に推進し、政策支援を強化し、税務行政を革新し、省内の知的財産権の証券化を調整し推進し、知的財産権の証券化商品の発行により実業への融資ルートを広げ、中長期融資サービスを提供し、民間技術企業および戦略新興産業の発展を支え、専利業務を重視し、企業が知的財産権の価値を実現できるよう支援し、知的財産権の二次ライセンス化を実現し、証券化では、特許ライセンス料と小口融資を原資産として独立した資産プール

		を構築し、リスク分離のメリットを発揮して、企業や投資家に安全性を提供した。
22	広西チワン族自治区、知的財産権紛争の解決効果を高めるための複数部門のリソースの調整	広西チワン族自治区は、知的財産権紛争の多様な解決サービスを提供する方法を積極的に模索し、トップレベルの設計を絶えず改善し、各分野の知的財産権訴訟と裁定を併合するメカニズムを構築し、行政法執行と刑事司法との協力と連携を強化し、行政、司法、産業の各勢力が「1＋1＋N」訴訟前仲介モデルを作り、行政裁定と司法裁判の技術基準の融合を推進し、専利行政審判事件の処理について、「調停優先、調停重視、裁定と調停の結合」（“以调为先、以调为主、裁调结合”）モデルを推進し、知的財産権保護・支援のための「1＋17＋N」サービスネットワークを構築し、知的財産権保護・支援のグループ標準を公表し、中国-インドネシア経済貿易協力区に知的財産権保護・支援のワークステーションを設置し、専門家によるハイエンドなシンクタンクを構築した。
23	海南省、越境 EC の新たな共同エンフォースメントモデルの構築と知的財産保護の新たなバリアの構築	海南省は、海南自由貿易港の特徴に適応した知的財産権保護政策体系と規制制度の構築を加速し、越境 EC における知的財産権監督のための複数部門による共同執行メカニズムの構築し、規制、承認、執行、国際協力の各部門の利点をフルに活用し、侵害行為・模倣行為のトレーサビリティとチェーン管理を強化し、違法な事業者による証拠隠し、国外逃亡、権利者による悪質な通報などのリスクを防止するための「事前差止め」（“先行禁令”）を実施し、越境 EC 知的財産権保護の新しいモデルを構築し、行政・司法の連携を強化し、権利者と越境 EC 事業者双方の合法的な権益を保護した。
24	重慶市、専利情報分析を強化し、高品質な開発を促進	重慶市は、専利情報分析を強化し、技術評価パラダイムを確立し、「ライバルパス」（“对手通”）、「プロテクションパス」（“保护通”）などの知的財産権ビッグデータツールを開発・応用し、専利情報分析サービスが企業の実務上の問題を重点的に解決するよう指導し、業界別のデータベー

		スを構築し、企業のデータベース構築を支援し、専利航法分析の３つの企業標準（産業計画支援、企業技術研究開発、革新・起業）を発表、技術先進性評価、競合リスク警告、企業知的財産レイアウトなどのサービスを積極的に実施し、企業の技術的なボトルネックを打破するための企業の活動を促進し、技術研究開発パスの最適化、研究開発コスト削減、専利リスクの回避を行った。
25	四川省成都市検察当局、知的財産権の刑事事件に対して「二重報告制度」を開始	四川省成都市の検察当局は、法律のダイナミックな実行を主張し、検察と警察の協力を深め続け、知的財産権の刑事事件に対して「二重報告制度」（“双报制”）を開始し、知的財産権者が公安当局に事件を報告すると同時に、関連資料を同レベルの人民検察院に報告した。検察当局は、刑事事件を起点として、民事と行政の検察機能を同時に果たしている。このメカニズムにより、検察当局は、権利者の権利保護ニーズに効果的に合致し、事件の証拠基盤を固め、企業の権利保護期間を大幅に短縮し、権利保護のルートを効果的に拡大し、司法へのアクセス意識を大幅に向上させた。

（以上）